

PHJ メールニュース 2011年1月号
送信日時：2011年1月20日



PHJ メールニュース読者の皆様

皆様お元気で2011年をお迎えになりましたか？PHJ メールニュース 2011年1月号を配信いたします。

PHJ メールニュースはPHJの活動を支援してくださっている皆様に本部、タイ、インドネシア、カンボジアでの活動をより広く深く知っていただくために毎月メールでご報告するものです。

このメールニュースは配信を希望するとの連絡を送っていただいた方々、PHJ運営委員（オブザーバーとして出席されている方を含む）の方々、およびPHJを支援してくださっている方々にお送りしています。

PHJ メールニュース1月号目次

1. PHJ 本部のニュース

- 1-1. ホープニュース新春号、PHJ News 55 を発行いたしました
- 1-2. 会員の方は第42回運営委員会へオブザーバーとして参加できます
- 1-3. チャリティーカレンダー募金の報告
- 1-4. PHJ が個人会員ランニング募金、JustGiving チャレンジ募金の寄付先に

2. PHJ タイ事務所のニュース

- 2-1. 寄贈された制服は大事に使われています
- 2-2. ご支援頂いている日本企業のタイ事業所訪問
- 2-3. 小児先天性心臓病手術
- 2-4. 東京スタッフの出張レポート

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

- 3-1. 地域保健・医療システム強化
- 3-2. 保健改善、母子健康改善
- 3-3. 超音波診断研修

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

- 4-1. 保健センターと村とのネットワーク向上 - コンポントム州

4-2. 保健センター医療技術向上 – コンポントム州

4-3. 「安全なお産」支援募金は有効に使われています

1. PHJ 本部のニュース

1-1. ホープジャパンニュース新春号、PHJ News 55 発行いたしました

外務省の補助金を受けたPHJのタイ、カンボジアでの事業、PHJ監事の巻頭言、新しい五月女理事コラム、インドネシア事業の報告などを掲載したホープニュース2011年新春号(55号)と英文のPHJ News 55を1月1日付で発行いたしました。

<http://ph-japan.org/about/newsletter/newsletter.html>

1-2. 第42回運営委員会にオブザーバーとして参加できます

PHJはタイ、インドネシア、カンボジアでの活動を現地の所長や担当スタッフが報告し、アドバイスや提案を頂く運営委員会を4半期ごとに開催しております。2月17日(木)5:00-7:30pm 日本ゼネラル・エレクトリック株式会社の会議室をお借りして第42回運営委員会を開催いたします。会員の方はオブザーバーとして出席できます。

<http://www.ph-japan.org/news/detail.php?q=news4d250de8192f7>

1-3. チャリティーカレンダー募金の報告

アジアのおはなしカレンダー2011募金は12月28日に終了いたしました。皆様の暖かいご支援で合計306万3555円が集まりました。ありがとうございました。2012チャリティーカレンダーもアジアのおはなしカレンダーを製作する予定です。

1-4. PHJが個人会員のランニング募金、JustGiving チャレンジ募金の寄付先に

ある個人会員の方は2010年はじめにランニングにチャレンジし、走った距離ごとにPHJへ募金するという目標を立ててくださいました。12月22日その寄付金を事務所に届けてくださりスタッフ一同感激して受け取りました。http://blog.livedoor.jp/ph_japan/

NPOを支援するチャレンジ募金を行っているJustGivingに、PHJを寄付先にした新しいチャレンジが掲載されました。<http://justgiving.jp/c/1028>

皆様の温かいご支援に心から感謝しております。

2. PHJ タイ事務所のニュース

2-1. 寄贈された制服は大事に使われています

PHJ タイ事務所の所長とスタッフはタイ・チェンマイにあるラジャナガリンドラ子供発達支援センター（RICD）で開催された大和小田急建設株式会社様からの寄贈品の制服の引渡し式典に出席しました。12月21日 制服は5団体（タイ王妃が支援するシリ・ワッタナ・チェンマイ基金、チェンマイ福祉学園、ヤードフン障がい者職業訓練学校、グローバル・キャンパス基金、スアンプルン精神病院協会）の代表に手渡されました。12月22日は障がい児の日でした。チェンマイ福祉学園の生徒たちは頂いた制服を着て記念パレードに参加しました。PHJではこのように寄贈品が有効に使われていることを大和小田急建設様に報告いたしました。

2-2. ご支援いただいている日本企業のタイ事業所訪問

PHJ タイ事務所の所長とスタッフは12月後半、タイ・バンコックに事務所を置く第一三共株式会社様、味の素株式会社様、日野自動車株式会社様、横河電機株式会社様を訪問し、2010年に頂いたご支援に対する感謝状をお渡ししました。いずれの企業様からも直接PHJタイ事務所へのご支援・ご寄付の継続のお約束を頂き、心から感謝しております。

2-3. 先天性心臓病手術

12月には第一三共タイランドのご支援で3名の手術を実施しました。12月16日チェンマイ大学病院の心臓専門医、歯科医、看護師がランパン県で移動健診を実施、59名の子供が検診を受け、43名に心臓疾患が見つかり、そのうち4名が手術が必要なことが判明しました。Edwards Lifesciences Fundより約200万円のご寄付を頂きました。10名の子供の心臓病手術と医師・看護師の教育に使わせていただきます。

2-4. 東京スタッフの出張レポート

PHJ本部のタイプログラム担当スタッフは1月6日から2週間チェンマイに滞在しています。2010年11月にスタートした子宮頸がん、乳がん予防教育3年プログラムの現地情報収集、視察が目的です。チェンマイの紹介、PHJタイのスタッフの赤ちゃん、プログラムの内容などブログで報告していますので、ご覧ください。

http://blog.livedoor.jp/ph_japan/

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

3-1. 地域保健・医療システム強化 — テイルタヤサ自治区

一般診療の医療施設利用率は80%以上に増加してきました。分娩室の充実に伴い施設分娩への抵抗感も徐々に低くなり、「医療施設での出産率」も上昇すると期待しています。

3-2. 母子健康改善活動 — テイルタヤサ自治区

12月のテーマは「手洗い」「家族計画」「貧血予防」で13村で実施しました。参加者の総数は465名でした。「手洗い」は清潔な水の確保が重要であるものの、実態は川の水を使わずに井戸水使用を推奨しています。「家族計画」も男性の理解が不可欠で、女性だけへの推奨は不十分です。妊婦の「貧血予防」に関しても鉄分錠剤に頼らず食べ物から摂取することを強調していますが、食材を買うお金がないなどの理由で摂取していない妊婦が多いのが実情です。

3-3. 超音波診断研修

第4回目の超音波診断技術の研修は1月18日から10日間バリ州ギアーニア大学病院で、聖マリアンナ医学大学の桜井技師を講師として実施します。今回はギアーニア県内の診療所の医師数名も研修をうけるので、県内の診断技術の向上に寄与できます。

4. PHJカンボジア事務所のニュース

4-1. 保健センターと村とのネットワーク向上 — コンポントム州

カンボジアは11月から稲刈りシーズンとなり農繁期にはなっています。12月には20村で保健教育実施。テーマは「栄養」と「妊婦健診」。参加者は1村平均50名で合計997名でした。教育前後のテストでは44点が94点に向上しました。保健教材としてダイアリーが完成し、750冊を配布開始しました。また保健掲示板6枚も村に配布しました。

4-2. 保健センター医療技術向上 — コンポントム州

助産師のスキルと衛生モニタリングを4保健センターで実施しました。スキルテストはPHJスタッフが妊婦健診と家族計画のテストを実施。3保健センターでは目標の90%をほぼ達成しましたが、1保健センターでは70%の得点に終わりました。

4-3. 「安全なお産」支援募金が有効に使われています

2010年春から実施している妊婦健診・分娩奨励キットの配布は、第1期分として4保健センターに夫々125個ずつ配布しました、12月までに累計での妊婦検診キット494セット、分娩奨励キット370セットを配布しました。「安全なお産」支援募金は本当に有効に使われていますので、引き続き皆様のご支援をお願いいたします。

http://www.ph-japan.org/supportPHJ/personal/kikaku.html#jirei_02

□ ■ クリック募金にご協力ください！

イーココロ！クリック募金

ピープルズ・ホープ・ジャパンは募金サイト イーココロ！「クリックから世界が変わる、毎日無料でできるいいこと」に参加しています。<http://www.ekokoro.jp/ngo/195/>

PHJ メールニュース 2011 年 1 月号を最後まで読んでいただきありがとうございます。
このメールニュースへのご意見、ご要望は info@ph-japan.org までお送りください。
次号の参考にさせていただきます。

またこのメールニュースの配信を希望されない方は info@ph-japan.org までメール
ニュース配信不要とご連絡ください。

発行者：

認定NPO法人

ピープルズ・ホープ・ジャパン

代表 木村 敏雄

広報 矢崎 祐子、南部 道子

〒180-8750

東京都武蔵野市中町 2-9-32

Tel:0422-52-5507 Fax:0422-52-7035

e-mail: info@ph-japan.org

URL: <http://www.ph-japan.org>

Copyright: 2011 ピープルズ・ホープ・ジャパン
